令和３年度　入学生用　〔　芸　術　科　〕シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
芸術	音楽Ⅰ	2	必修科目	1年	
使用教科書	教育出版　高校音楽Ⅰ　TUTTI			担当者	

学習目標	芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
学習方法	・自己の表現意図や、鑑賞した音楽の良さについて、ワークシートやグループワーク等の言語化活動を通して、音楽的な見方・考え方に基づく思考力・判断力・表現力を養う。 ・実技活動やワークシートの活用を通して、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受して表現したり鑑賞するための知識や技能を習得する。

学習評価

育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。

以上の観点をふまえ、
・授業の取り組みや実技テスト、小テスト、提出課題などを総合的に評価します。

担当者から

月	大単元	単元（題材）	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元（題材）の評価基準	評価方法
				1	2	3	4	5	6	7	8		
4	表現	歌唱	発声のトレーニング		○	○				○		基本的な発声の技能とその練習法を習得する。	実技テスト
4			校歌			○	○			○		表現を工夫して歌うことができる。	小テスト
5			Caro mio ben			○	○			○		音楽的な見方・考え方を働かせ、自己のイメージをもって音楽表現を工夫できる。	提出課題
6			O’ sole mio			○	○			○		音楽的な見方・考え方を働かせ、表現を工夫して歌うことができる。	
7		合唱	未来へ				○	○		○		音楽的な見方・考え方を働かせ、表現を工夫して合唱することに協働的に取り組む。	などを元に評価する。
8	楽典	楽典	リズムトレーニング		○	○				○		リズムの読み書きができる。リズムを聞き取ることができる。	
9	表現	器楽	ボディパーカッション①			○		○		○		音楽的な見方・考え方を働かせ、表現を工夫して演奏することに協働的に取り組む。	
10		創作	ボディパーカッション②		○	○				○		自己のイメージをもって主体的に創作表現し、ボディパーカッションで演奏できる。	
11		器楽	リコーダーの基本走法			○	○			○		基本的なリコーダー演奏の技能を習得する。	
12		器楽	リコーダーの練習曲			○	○			○		表現を工夫して演奏することができる。	
1		器楽	リコーダーの独奏曲			○	○			○		音楽的な見方・考え方を働かせ、自己のイメージをもって音楽表現を工夫できる。	
2	鑑賞	鑑賞	カヴァレリア・ルスティカーナ	○		○		○				音楽的な見方・考え方を働かせ、根拠を持って音楽の良さを感じ取ることができる。	
3	歌唱	表現	旅立ちの日に				○	○		○		音楽的な見方・考え方を働かせ、表現を工夫して合唱することに協働的に取り組む。	